2024年度 第5回治験審査委員会 会議の記録の概要	
開催日時	2024年8月14日(水) 16:30~17:10
開催場所	3階 会議室
出席委員名	長 和俊、長井 桂、多田 真之介、丸山 紀子、山我 健、鈴木 千春、正村 裕紀、加藤 はるか、鈴木 真佐也、岡安 美樹、髙橋 知宏、 小林 歩

議論及び審議結果を含む主な議論の概要

【審議事項】

ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼によるアルコール性肝障害患者におけるNNC0194-0499単独療法、cagrilintide単独療法、セマグルチド単 議題 1 独療法又はこれらの併用療法の第Ⅱ相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

- -安全性情報に関する報告書(2024年7月4日、2024年7月18日)
- ・治験に関する変更申請書(2024年7月8日)

審議結果:承認

議題 2 ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象としたNN9535の第皿相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

- -安全性情報に関する報告書(2024年7月4日、2024年7月18日)
- -治験に関する変更申請書(2024年7月2日、2024年7月22日)

審議結果:承認

ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)依頼による

A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE 議題 3 EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS 日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としてOZANIMODを経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

・安全性情報に関する報告書(2024年7月4日、2024年7月18日、2024年7月25日)

審議結果:承認

(治験国内管理人)IQVIAサービシーズジャパン株式会社㈱依頼による

A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis

中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を 評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

-安全性情報等に関する報告書(2024年7月2日、2024年7月18日)

審議結果:承認

(治験国内管理人)IQVIAサービシーズジャパン株式会社㈱依頼による

議題 5

A randomized, double-blind, multicenter phase III study to evaluate the long-term efficacy and safety of ABX464 25 mg or 50 mg once dailyas a maintenance therapy in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis.

中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としてABX464 25 mg又は50 mgを1日1回投与した際の長期 有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第III相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

- -安全性情報等に関する報告書(2024年7月2日、2024年7月18日)
- ・治験に関する変更申請書(2024年7月30日)

審議結果:承認

議題 6 |日本イ―ライリリ―㈱の依頼によるLY3819469の第III相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

- -安全性情報等に関する報告書(2024年6月28日、2024年7月30日)
- ・治験に関する変更申請書(2024年7月29日)

審議結果:承認

議題 7 興和株式会社(治験国内管理人)の依頼によるK-808(ペマフィブラート)の第 II 相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

- ・安全性情報等に関する報告書(2024年7月23日)
- ・治験に関する変更申請書(2024年7月19日)

審議結果:承認

議題 8 興和㈱の依頼によるK-001(ペマフィブラートとトホグリフロジンの併用療法)の第II相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

- ・安全性情報等に関する報告書(2024年7月23日)
- ・治験実施状況報告書(2024年7月18日)

審議結果:承認

議題 9 グラクソ・スミスクライン㈱の依頼によるB型肝炎ウイルス持続感染患者を対象としたGSK3228836の第皿相試験

依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

-安全性情報等に関する報告書(2024年6月28日、2024年7月31日)

審議結果:承認(*小林委員は当該治験に関与するため審議及び採決に不参加)